



世界に希望を生み出そう

# 脇町ロータリークラブ

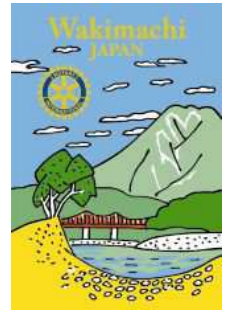
第2670地区

徳島第2分区 脇町ロータリークラブ

2024年5月23日 木曜日

第40回例会 No. 2879

会員総数: 39名 出席者27名 修正出席率: 100.00%



## ●メーキャップ

5/18 地区大会 参加者 21名

## ●会長挨拶

川原会長 皆さんこんにちは。

先日は第2670地区の地区大会に多くの方にご参加いただきどうもありがとうございました。今日は私なりに今回の地区大会を総括してみたいと思います。

今回の地区大会テーマは、ロータリーとロータリー、コミュニティの歯車を回そう、ということでした。先日、地区大会について自分なりに予習をしましたが、地区大会というのは、通常ロータリークラブの地区レベルで最大のイベントであり、地区内の全クラブが参加を促されます。

これには数百から数千のロータリアンが参加することがあり、地区全体の活動と成果を祝うことに重点がおかれています。クラブ会員が、ロータリーの最新情報や地区内の活動状況について学び、他のクラブと交流することが目的です。そして主催者はカバナーで、地区大会委員会がイベントの企画と運営に関わっています。大会は地区の公式行事として地区の方針と目標にそって計画されます。これは私なりのまとめですが、地区レベルの大規模な集会で地区全体のロータリアンが参加し、教育セッション、ビジネスセッション、および社交、親睦を通じてロータリーの理念と目標を祝います、ということのかなと思って参加致しました。本会議に参加しましたが、やはり予習した通り、ロータリーの理念と目標を祝うことが、今回の地区大会の目的でしたし、私なりの復習となりました。



この地区大会の午前中に私と佐藤幹事で、会長幹事協議会に参加してきました。

決算書を見ると、普通預金の前年度繰越金が1000万円引かれています。また地区活動費と補助分担金が大幅に増えているような決算額となっていました。過去と比較しても、やはりコロナ禍で活動が自粛していたとはいえ、それにもまして前の年に比べてかなり決算額が増えているということと、負担決算額も増えているのは、地区活動費、補助分担金がやはり大幅に増えているからだと感じました。今回の件が、やはり友情と親睦というのをロータリーの合言葉にしていますので、今後2670地

区でも遺恨が残らないようになってほしいなあと願いながら帰ってきました。

この度は皆さんお疲れ様でした。

ちなみに記念写真は山本会員が撮ってくれたので山本会員は写っていません。ご了承ください。

本日もどうぞよろしくお願いいたします。

## ●幹事報告

佐藤直樹幹事

到着週報 鴨島 阿波池田 美馬 洲本各RC

到着書類

連絡事項 北海道、静内へ訪問されるメンバーの方、気を付けて行ってらっしゃいませ。

川原会長へポールハリスフェロー感謝状贈呈いたします。

## ●委員会報告

宮本会員 皆さんこんにちは。時期のゴルフ部長の宮本です。よろしくお願いします。

来季、第一回の月例を7月7日に行います。ご参加よろしくお願いいたします。

## ●プログラム

卓話 懇親会は都合がつかず参加できませんでしたが、地区大会の方に参加させていただきました。去年、高松大会に参加した時は、初めての地区大会だったため、今でも印象深いことを思い出します。

山本会員 前回、経験している上で参加したので、何か自分の為に持って帰ろうと、メモを取りながら過ごしました。支援事業のあり方では、双方が求める事業でないという意味がないということでしたが、読書犬活動というのを行っていることを知りました。

また、各クラブの紹介で脇町ロータリークラブの時は、返事がテンション高く個人的には誇らしかったところがございます。私からは以上となります。

細川会員 今回、地区大会で運転手役になったので、その話をしたいと思います。朝は4時に起きて、寝坊もせずにバッチリ皆さんを会場まで送り届けることができたのですが、私の地区大会のピークはそこでした。安堵したためか、はたまた早起きのせい、大会中は夢の中でした。来年は高松、再来年は高知らしいので、またそれも楽しみです、今後も参加したいなと思っております。

小河会員 地区大会に参加して一番印象に残っているのは、皆さんと過ごす時間がとても楽しかったということです。普段こういった例会の雰囲気とは違って、美味しいお酒とごはんを食べながら自然体でみなさんと親交を深めることができたのが一番楽しくて地区大会に参加してよかったなと思っています。脇町ロータリークラブの会員同士での横のつながりというのを深く感じました。次回も、皆さんと一緒に進行できる場が設けられたら嬉しいなと思います。

藤原会員 私は、大懇親会についてお話します。翌日の徳島新聞の朝刊の記事で1600名ということで地区大会の参加者数でございましたけれども、大懇親会も盛況でしてホスト役の徳島ロータリークラブの方々が揃いのハッピー姿で私たちにも手厚くおもてなしをいただきました。実はホスト役の裏方トークをお手洗いで聴いていました。今回、開催会場の移動を含む大役を果たされた実感が伝わってきたと同時に、あの60周年には間に合いませんけれども、脇町ロータリークラブの70周年の記念年には脇町ロータリークラブをホスト役とし、2033-34年度 第2670地区の地区大会が開催されることを勝手に夢みながら、わたくし大懇親会場から徒歩で帰宅しました。

小笠会員 当日の内容的には、皆さん若手の人が詳しくお話してくれました。ただ70周年、脇町からのカバナーは夢とを考えてください。なかなかこのガバナーは本当に大変だと思います。今の若い方が育つて、ガバナーになるというぐらいの気概で、脇町ロータリーも歩いてくれたらなとも思いますけど。毎年それぞれの地区大会が工夫を凝らして、色んなことをコンセプトにしていますが、これを踏まえて、脇町の60周年のイベントをどうするかみたいなことを考えさせられる時間がありました。これからも来年の高松、再来年は、私の一番好きな高知ということで楽しみに、それまで私も元気で、ロータリークラブを楽しみたいなと言うふうに改めて感じております。

●例会ダイジェスト

今週の見出し！ 脇町ロータリー 未来のガバナーは誰だ！

1. 候補者①



2. 候補者②



1. 平山会員の渋い四つのテスト。

2. 宮本会長の豪快な就任ご挨拶！

3. 候補者③



4. 候補者④



3. 山本会員の取材メモ発表。

4. 川原会長へポールハリスフェロー感謝状贈呈。

次回例会	2024年5月30日(木)12:30～
プログラム	清月屋敷 卓話 千葉会員

次の会員は例会欠席でした。 一井会員、岡本会員、小野会員、上柿会員、木下会員、郷司会員、河瀬会員  
千葉会員、友成会員、秦会員、藤川会員、藤川武志会員、吉野会員  
メイクアップして下さい。

☆ 次回例会の出欠を黒川出席委員長まで連絡してください。